

委 託 設 計 書

施行年度	令和元年度	工事番号			伊賀市		
		2019 000579					
委託名	平成31年度 農山漁村地域整備交付金事業 橋梁点検診断業務委託					設計番号	
						31-39-0010-3-12 012	
施工地区	伊賀市 全域 地内				設計・積算年月日		
					令和元年度 5月 日		
工種	設計・解析業務					積算者	検算者
設計金額	円 内消費税相当額 ¥ - 円						
工期	令和2年2月28日	延長	m	幅員	m		
工事の大要					起工理由		
補助	0					別紙のとおり	
業務計画書作成(100橋未満)	1.0	業務					
図面作成	89.0	橋					
現地踏査	89.0	橋					
橋梁点検(15m未満:梯子)	81.0	橋					
橋梁点検(15m以上:梯子)	8.0	橋					
点検調書作成	89.0	橋					
打合せ	1.0	業務					
健全度評価(15m以上)	8.0	橋					
健全度評価(15m未満)	81.0	橋					
ライトバン運転	15.0	日					

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
設計・解析業務								
01:設計・解析業務								
設計・解析業務				式				
					1.000			
直接人件費				式				第 0001 号 明細表
					1.000			
直接経費				式				第 0002 号 明細表
					1.000			
成果品作成費				式				
					1.000			
直接原価				式				
					1.000			
その他原価				式				
					1.000			
業務原価				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		一般管理費等		式				
					1.000			
設計・解析業務費計				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
業務委託料				式				
					1.000			

[設計・解析業務]

第 0001 号 明細表 直接人件費					1 式	
					(上段 : 前回 下段 : 今回)	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務計画書作成		業務				第0001号単価表
100施設(橋)未満			1.000			
図面作製		橋				第0002号単価表
			89.000			
現地踏査		橋				第0003号単価表
			89.000			
橋梁点検(15m未満)		橋				第0004号単価表
梯子			81.000			
橋梁点検(15m以上)		橋				第0005号単価表
梯子			8.000			
点検調書作成		橋				第0006号単価表
			81.000			
打ち合わせ		業務				第0009号単価表
			1.000			
健全度評価(15m以上)		橋				第0013号単価表
			8.000			

[設計・解析業務]

第 0001 号 明細表 直接人件費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
健全度評価 (15m未満)		橋				第0014号単価表
			81.000			
合 計						

第 0002 号 明細表 直接経費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ライトバン運転		日				第0001号施工単価表
合 計						

ライトバン運転

第 0001 号 施工単価表
1.000 日 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	リットル				
ライトバン	時間				
ライトバン	日				
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

SJ0010 業務計画書作成 100施設（橋）未満		第 0001 号単価表 1 業務 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師（A）	人				
技師（C）	人				
技術員	人				
合 計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

SJ0020 図面作製		第 0002 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0030 現地踏査		第 0003 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B) 外業	人				
技師 (B) 内業	人				
技師 (C) 内業	人				
技術員 外業	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0050 橋梁点検 (15m未満) 梯子		第 0004 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0055 橋梁点検 (15m以上) 梯子		第 0005 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0070 点検調書作成		第 0006 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
チェックシート作成	橋	10.000			第0007号単価表
写真整理	橋	10.000			第0008号単価表
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0080 チェックシート作成		第 0007 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0090 写真整理		第 0008 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技術員	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0100 打ち合わせ		第 0009 号単価表 1 業務 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
初回打合せ	業務	1.000			第0010号単価表
中間打合せ	業務	1.000			第0011号単価表
最終打合せ	業務	1.000			第0012号単価表
合 計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

SJ0110 初回打合せ		第 0010 号単価表 1 業務 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (B)	人				
合 計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

SJ0120 中間打合せ		第 0011 号単価表 1 業務 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
合 計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

SJ0130 最終打合せ		第 0012 号単価表 1 業務 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (B)	人				
合 計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

SJ0140 健全度評価 (15m以上)		第 0013 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

SJ0150 健全度評価 (15m未満)		第 0014 号単価表 10 橋 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合 計	橋	10.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

路線名	調査方法	橋梁				Yb (m ² /h)	D (日/橋)
		名称	幅員W	延長L	面積A		
島ノ川線	梯子	1号橋	3.000m	20.000m	60.00m ²	43.31	0.168
	梯子	2号橋	2.500m	18.000m	45.00m ²	36.66	0.168
富永線	梯子	1号橋	3.000m	15.000m	45.00m ²	36.66	0.168
	梯子	2号橋	3.000m	20.000m	60.00m ²	43.31	0.168
槇野谷線	梯子	1号橋	3.300m	31.500m	103.95m ²	59.57	0.168
	梯子	2号橋	3.000m	8.700m	26.10m ²	26.73	0.168
	梯子	3号橋	3.100m	8.700m	26.97m ²	27.24	0.168
	梯子	4号橋	3.000m	7.300m	21.90m ²	24.14	0.168
	梯子	5号橋	3.000m	5.800m	17.40m ²	21.13	0.168
	梯子	6号橋	3.000m	5.800m	17.40m ²	21.13	0.168
	梯子	7号橋	3.000m	6.600m	19.80m ²	22.77	0.168
	梯子	8号橋	3.000m	5.000m	15.00m ²	19.38	0.168
	梯子	9号橋	3.400m	6.200m	21.08m ²	23.61	0.168
	梯子	10号橋	3.300m	4.300m	14.19m ²	18.77	0.168
	梯子	11号橋	3.400m	4.100m	13.94m ²	18.58	0.168
	梯子	12号橋	3.400m	4.000m	13.60m ²	18.31	0.168
坂下線	梯子	1号橋	3.600m	10.000m	36.00m ²	32.21	0.168
	梯子	2号橋	3.600m	4.500m	16.20m ²	20.27	0.168
	梯子	3号橋	3.600m	6.000m	21.60m ²	23.95	0.168
	梯子	4号橋	3.600m	5.500m	19.80m ²	22.77	0.168
	梯子	5号橋	3.600m	5.500m	19.80m ²	22.77	0.168
	梯子	6号橋	3.600m	5.500m	19.80m ²	22.77	0.168
	梯子	7号橋	3.600m	5.000m	18.00m ²	21.55	0.168
	梯子	8号橋	3.600m	5.000m	18.00m ²	21.55	0.168
戸川線	梯子	1号橋	2.500m	6.000m	15.00m ²	19.38	0.168
	梯子	2号橋	2.500m	5.000m	12.50m ²	17.44	0.168
	梯子	3号橋	2.500m	5.000m	12.50m ²	17.44	0.168
	梯子	4号橋	2.500m	4.500m	11.25m ²	16.40	0.168
西谷線	梯子	1号橋	2.000m	7.100m	14.20m ²	18.78	0.168
	梯子	2号橋	2.000m	14.400m	28.80m ²	28.30	0.168
	梯子	3号橋	2.000m	6.700m	13.40m ²	18.16	0.168
	梯子	4号橋	2.000m	5.000m	10.00m ²	15.32	0.168
東谷線	梯子	1号橋	2.400m	7.000m	16.80m ²	20.70	0.168
	梯子	2号橋	2.400m	7.000m	16.80m ²	20.70	0.168
	梯子	3号橋	2.400m	6.600m	15.84m ²	20.01	0.168
	梯子	4号橋	2.400m	4.800m	11.52m ²	16.63	0.168
	梯子	5号橋	2.400m	7.300m	17.52m ²	21.21	0.168
宮谷線	梯子	1号橋	3.000m	4.800m	14.40m ²	18.93	0.168
	梯子	2号橋	2.500m	4.900m	12.25m ²	17.24	0.168
清水滝谷線	梯子	1号橋	2.000m	4.200m	8.40m ²	13.85	0.168
地獄谷線	梯子	1号橋	2.000m	6.000m	12.00m ²	17.03	0.168
向山線	梯子	1号橋	2.000m	6.800m	13.60m ²	18.31	0.168
小松原線	梯子	逢坂谷橋	3.000m	4.400m	13.20m ²	18.00	0.168
	梯子	橋谷橋	3.000m	12.000m	36.00m ²	32.21	0.168

路線名	調査方法	橋梁				Yb (m ² /h)	D (日/橋)
		名称	幅員W	延長L	面積A		
桂谷線	梯子	大谷橋	2.500m	13.000m	32.50m ²	30.35	0.168
	梯子	桂谷橋	2.500m	10.000m	25.00m ²	26.07	0.168
矢上線	梯子	1号橋	2.500m	10.000m	25.00m ²	26.07	0.168
	梯子	2号橋	2.500m	8.000m	20.00m ²	22.90	0.168
	梯子	3号橋	2.500m	7.000m	17.50m ²	21.20	0.168
	梯子	4号橋	2.500m	5.500m	13.75m ²	18.43	0.168
	梯子	1号橋	3.600m	10.000m	36.00m ²	32.21	0.168
	梯子	2号橋	3.600m	8.000m	28.80m ²	28.30	0.168
	梯子	3号橋	3.600m	5.300m	19.08m ²	22.29	0.168
勝地線	梯子	丸血橋	3.600m	17.000m	61.20m ²	43.81	0.168
	梯子	湯の口橋	3.600m	11.000m	39.60m ²	34.04	0.168
	梯子	大跳橋	5.000m	9.000m	45.00m ²	36.66	0.168
	梯子	中野橋	3.600m	8.500m	30.60m ²	29.31	0.168
登り尾線	梯子	1号橋	2.000m	8.500m	17.00m ²	20.84	0.168
	梯子	1号橋	3.600m	11.400m	41.04m ²	34.75	0.168
野田線	梯子	野田橋	3.600m	10.000m	36.00m ²	32.21	0.168
稲広線	梯子	1号橋	3.600m	5.500m	19.80m ²	22.77	0.168
	梯子	2号橋	2.400m	4.000m	9.60m ²	14.96	0.168
滑石線	梯子	滑石橋	2.500m	7.000m	17.50m ²	21.20	0.168
	梯子	滑石橋	3.000m	8.000m	24.00m ²	25.46	0.168
青山線 見行谷線	梯子	1号橋	3.000m	6.500m	19.50m ²	22.57	0.168
	梯子	2号橋	3.000m	4.000m	12.00m ²	17.03	0.168
葦谷線	梯子	葦谷橋	3.600m	18.000m	64.80m ²	45.29	0.168
	梯子	2号橋	3.600m	4.000m	14.40m ²	18.93	0.168
	梯子	3号橋	3.600m	4.500m	16.20m ²	20.27	0.168
霧生長谷線	梯子	長谷橋	3.000m	7.000m	21.00m ²	23.56	0.168
津元線	梯子	1号橋	3.000m	4.000m	12.00m ²	17.03	0.168
高山線	梯子	1号橋	2.500m	6.500m	16.25m ²	20.30	0.168
	梯子	2号橋	2.500m	5.000m	12.50m ²	17.44	0.168
	梯子	3号橋	2.500m	4.000m	10.00m ²	15.32	0.168
	梯子	1号橋	4.000m	6.300m	25.20m ²	26.19	0.168
	梯子	2号橋	4.000m	6.500m	26.00m ²	26.67	0.168
	梯子	3号橋	4.000m	5.400m	21.60m ²	23.95	0.168
一の瀬線	梯子	一の瀬橋	3.000m	12.700m	38.10m ²	33.28	0.168
髻ヶ嶽線	梯子	1号橋	4.000m	12.500m	50.00m ²	38.97	0.168
北山線	梯子	1号橋	3.000m	4.000m	12.00m ²	17.03	0.168
	梯子	2号橋	3.000m	4.000m	12.00m ²	17.03	0.168
床並線	梯子	宮前橋	3.000m	13.000m	39.00m ²	33.74	0.168
	梯子	早谷橋	3.000m	7.000m	21.00m ²	23.56	0.168
柏尾1号	梯子	1号橋	3.000m	5.500m	16.50m ²	20.49	0.168
石打線	梯子	石打橋	3.000m	18.000m	54.00m ²	40.75	0.168
大倉線	梯子	無名橋	2.800m	4.000m	11.20m ²	16.36	0.168
鎌谷線	梯子	鎌谷橋	2.500m	6.000m	15.00m ²	19.38	0.168
	梯子	黒岩橋	2.500m	6.000m	15.00m ²	19.38	0.168

路線名	調査方法	橋梁				Yb (m ² /h)	D (日/橋)
		名称	幅員W	延長L	面積A		
石名谷線	梯子	1号橋	3.000m	5.500m	16.50m ²	20.49	0.168
延長4m以上15m未満(81橋)							13.608
延長15m以上(8橋)							1.344
合計 (89橋(延長4m以上))							14.952

点検日数 D = 15日間
 ライトバン運転日数 = 15日間

特記仕様書

1. 目的

本業務は、伊賀市が管理する林道橋の現状を把握し、橋梁の維持管理に必要となる基礎資料を得ることを目的とする。

2. 適用図書

本業務の橋梁点検に関する作業については、「伊賀市林道橋点検要領（案）平成 30 年 4 月」によること。

3. 点検従事者について

点検業務に従事する者のうち 1 名は、「三重県橋梁点検技術者講習会」を受講し、受講証明書の交付を受けた者とする。

4. 点検業務について

(1) 計画準備

① 業務計画書

- ・伊賀市より貸与された資料等をもとに、業務計画書を作成する。
- ・業務計画書には、「三重県橋梁点検技術者講習会」の受講証明書を添付すること。

② 図面作成

- ・伊賀市により提供された林道台帳により、チェックシートの概略図を作成する。ただし、橋梁一般図等がない場合は、請負者において現地調査を行い、点検要領に基づく点検に必要な概略図を作成すること。

(2) 現地踏査

- ・橋梁点検に先立って現地調査を行い、点検計画を策定するために必要な進入路、交通状況等を把握すること。

(3) 関係機関協議

- ・他機関との協議が必要な橋梁については、監督員へ報告すること。

(4) 点検

- ・「伊賀市林道橋点検要領（案）平成 30 年 4 月」に基づき点検を行う。また、必要に応じて林道台帳の記載事項（塗装面積、高欄の種類、落橋防止施設の種類等）を補完するために現地で調査を行う。なお、支承については、損傷がなくても各支点（橋台・橋脚）で 1 ヶ所写真を撮影すること。
- ・支承等に土砂が被さっている場合は、それを撤去したうえで点検を行うこと。

- (5) 点検調書作成
 - ・点検結果をもとに、伊賀市林道橋点検要領（案）のチェックシートを清書し、写真等の整理を行う。
 - ・点検結果を発注者が提供するエクセルシートに入力すること。
- (6) 打合せ
 - ・作業計画書をもとに、調査方法、内容等を打ち合わせるとともに、発注者より橋梁点検に必要な資料等の貸与を受けること。
- (7) 安全管理
 - ・本業務を実施するにあたり、本特記仕様書に定める図書のほか、関連法令等を遵守し、作業の安全確保に努めること。
- (8) 土地の立ち入り等について
 - ・本業務を実施するために第三者の土地に立ち入る場合、または、第三者所有の草木等の伐採が必要な場合は、受注者において了解を得ること。
- (9) 健全度評価
 - ・本業務で点検を行った橋梁について、「伊賀市林道橋点検要領（案）損傷事例」を参考に、損傷度の見直しを行い、橋梁の健全度評価（4段階）を行うこと。
- (10) その他
 - ・本特記仕様書に定めないものは、「三重県業務委託共通仕様書」によるものとする。
- (11) 工程管理（履行報告）
 - ・業務計画書に基づき全体工程を作成し、毎月末の履行状況を所定の様式に基づき作成し、翌月の3日までに監督員に提出すること。なお、工程に遅れが生じている場合は、全体工程を修正し、履行状況の提出に併せて修繕全体工程表を提出すること。

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

No.2

明示項目	明示事項（条件及び内容）
カ 照査技術者	<input type="checkbox"/> 概略・予備・詳細設計等については、照査技術者を定めなければならない。 <input checked="" type="checkbox"/> 次の業務には、照査技術者を定めなければならない。 （ 業務全般 ）
照査技術者の要件	照査技術者は、（ <input type="checkbox"/> 下記の者 <input checked="" type="checkbox"/> 下記のいずれかの者 ）とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 技術士 （ <input type="checkbox"/> 部門 科目、 <input type="checkbox"/> 部門、 <input checked="" type="checkbox"/> 部門・科目を問わない ） <input checked="" type="checkbox"/> 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者） <input checked="" type="checkbox"/> R C C Mの資格保持者 （ <input type="checkbox"/> 部門、 <input checked="" type="checkbox"/> 部門を問わない ） <input type="checkbox"/> 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（管理技術者及び照査技術者の兼務は出来ないものとする。）
照査の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 照査は下記も含めて実施し、これに基づいて作成した資料は照査報告書に含めて提出しなければならない。 <input checked="" type="checkbox"/> 詳細設計照査要領（（社）中部建設協会発行） <input type="checkbox"/> その他（ ）
キ 打合せ等	<input checked="" type="checkbox"/> 設計業務等着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）及び設計図書で定める業務の区切りにおける打合せには、管理技術者が出席するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 照査技術者による照査が定められている場合は以下のとおりとする。 設計業務着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）における打合せには、照査技術者も出席するものとする。
ク 資料の貸与	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者の貸与する資料は、次のとおりとする。 （ 林道台帳 ）
ケ 業務条件	<input type="checkbox"/> 業務条件は下記のとおりとする。

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
令和元年5月

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

No.3

明示項目	明示事項（条件及び内容）
コ その他	<p><input checked="" type="checkbox"/> 成果物の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員等による不当介入（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第2条第1項第11号）を受けた場合の措置について</p> <p>(1) 受注者は暴力団員等（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第2条第1項第9号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。</p> <p>(2) (1)により所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。</p> <p>(3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</p>

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
令和元年5月

点検項目		県市町名	路線名	橋種	点検日					
		林道整理番号	位置(起点側)	橋長(m)	点検者					
		橋梁名	位置(終点側)	総径間数	点検径間番号					
					上部工塗装面積					
点検項目	損傷状況	損傷程度の評価(該当する項目に○を付けて下さい)点検項目中の()内は健全性評価目安である					写真番号 (複数記入可)	損傷数量 損傷度B	損傷数量 損傷度A	備考
		該当部材 無し	OK (健全性: I)	B1 (健全性: I~II)	B2 (健全性: I~II)	A (健全性: I~II)				
1	路面	路面の凹凸	部材無し	凹凸20mm未満の損傷がある。損傷箇所が少ない。	凹凸20mm以上の損傷がある。損傷箇所が比較的多い。	凹凸30mm以上の損傷がある。損傷箇所や面積が多く広い。	車両等の通行に支障がある(凹凸40mm以上)損傷がある。			供用性を評価
		舗装の異常	部材無し	舗装ひび割れ幅5mm以下である。密集度が低い。	舗装ひび割れ幅5mm以上で深さが床版に達している。発生箇所数や面積は少ない。	舗装ひび割れ幅10mm以上で舗装直下のコンクリートが土砂化している。発生箇所や面積が多い。	車両等の通行に於いて減速や迂回を必要とするような損傷がある。			
3	伸縮装置	遊間の異常	部材無し	各遊間に差はあるが必要程度の遊間は確保されている。	各遊間の間隔が極端に異なっている。直角方向にずれている。	装置の櫛の歯が完全に離れている。桁とパラベットあるいは桁同士が接触している。	遊間の異常な広がりや装置の座屈変形によるせり上がり等により、第三者に障害を及ぼす懸念がある。			供用性を評価
4		路面の凹凸	部材無し	凹凸20mm未満の損傷がある。損傷箇所が少ない。	凹凸20mm以上の損傷がある。損傷箇所が比較的多い。	凹凸30mm以上の損傷がある。損傷箇所や面積が多く広い。	車両等の通行に支障がある(凹凸40mm以上)損傷がある。			伸縮装置固定部の後打ちコンクリートを評価
5		鋼製ジョイントの場合 腐食、亀裂、ゆるみ・脱落、破断など	部材無し	鋼材の表面に部分的な腐食がある。	鋼材表面全体に錆が発生している。櫛の歯の一部に軽微な破断や欠損がある。	錆の発生が激しく板厚の減少がある。櫛の歯に比較的大きな亀裂や破断がある。	櫛の歯の破断や欠損により、通行車両等に障害(バンク、転倒)を及ぼす懸念がある。			
6		変形・欠損、漏水など (ゴム系)	部材無し	経年劣化がある。	部分的に軽微の変形・欠損、漏水などがある。	部材全体に劣化が進み比較的大きな変形や欠損がある。欠損箇所から橋面下への漏水が見られる。	部材に著しい変形や欠損が生じている。第三者の通行に支障がある。			
7	高欄・防護柵・地覆・中央分離帯	腐食、変形・欠損など	部材無し	(鋼部材の場合)錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はなく、錆びの面積は50%未満。部材等の変形、欠損はない。(コンクリート部材の場合)部材等の変形、欠損、鉄筋の露出はない。	(鋼部材の場合)錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はないが、錆びの面積は50%以上。部材等の変形、欠損はあるが軽微である。(コンクリート部材の場合)部材等の変形、欠損、鉄筋の露出はあるが軽微である。	(鋼部材の場合)錆による板厚の減少や断面欠損があるが、錆びの面積は50%未満。部材の一部が局部的に著しく変形し一部が欠損している。支柱下地覆が欠損し支柱が浮いている。(コンクリート部材の場合)部材の一部が局部的に著しく変形し一部が欠損している。	(鋼部材の場合)車両の衝突による変形や腐食による断面欠損があり、錆びの面積が50%以上である。損傷により逸脱防止構造(支柱や梁)の機能が失われ車両や歩行者に支障がある。(コンクリート部材の場合)損傷により逸脱防止構造(支柱や梁)の機能が失われ車両や歩行者に支障がある。			供用性を評価
8	排水施設 樹、管	腐食、変形・欠損など	部材無し	軽微な腐食はあるが、変形、欠損はない。	部材が局部的に変形している。排水管全体が腐食している。	部材全体が著しく腐食して部分的に欠損している。樹の一部に変形や欠損がある。	排水管の腐食が著しく部材が欠損し、機能不全を生じている。排水樹が消失し空隙が生じ第三者の通行に支障がある。			供用性を評価
9	その他付属物	腐食、変形・欠損など	部材無し	軽微な腐食はあるが、変形、欠損はない。	部材が局部的に変形し、一部が著しく欠損している。	部材が全体的に著しく変形したり、欠損している。	橋上施設部材の変形や異常により第三者の通行に支障がある。			供用性を評価

点検項目		県市町名	路線名	橋種	点検日				
		林道整理番号	位置(起点側)	橋長(m)	点検者				
		橋梁名	位置(終点側)	総径間数	点検径間番号				
					上部工塗装面積				
点検項目	損傷状況	損傷程度の評価(該当する項目に○を付けて下さい)点検項目中の()内は健全性評価目安である				写真番号 (複数記入可)	損傷数量 損傷度B	損傷数量 損傷度A	備考
		該当部材 無し	OK (健全性: I)	B1 (健全性: I~II)	B2 (健全性: I~III)				
10	腐食	部材無し	皮膜に変色はない。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はなく、錆びの面積は50%未満である。	皮膜が一部劣化している。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はない。(錆び面積50%以上) 板厚減少を伴わない局所的な膨張がある。	皮膜が劣化し点錆が発生している。 錆の発生により部材(支点、支間中央付近以外)に著しい膨張が生じ板厚の減少が見られる。	皮膜の劣化範囲が広くし点錆が発生している。 耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる板厚の減少が(支点、支間中央付近など)ある。			耐荷性に直接影響する
11	亀裂・破断	部材無し	損傷なし	溶接接合部や鋼材の塗装表面に局所的な塗膜割れや亀裂などが見られる。亀裂が線状でなく短く、数が少ない。	溶接接合部や鋼材の塗装表面に線状の亀裂がある。亀裂の長さや発生本数が比較的長く多い。亀裂が鋼材内部に生じている可能性がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる大きな亀裂や破断が(支点付近に)ある。			
12	ゆるみ・脱落	部材無し	損傷なし	一群の添接部に於いて5%未満のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常があり且つ一列一行に一本以上の異常がある。 B2の損傷状況且つ遅れ破壊を伴う材料(F11T)を使用。			
13	変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	局所的な変形や欠損がある。	著しい変形(座屈等)や欠損がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる変形や欠損が(支点や支間中央付近など)ある。			
14	腐食	部材無し	皮膜に変色はない。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はなく、錆びの面積は50%未満である。	皮膜が一部劣化している。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はない(錆び面積50%以上)である。 板厚減少を伴わない局所的な膨張がある。	皮膜が劣化し点錆が発生している。 錆の発生により部材(支点、支間中央付近以外)に著しい膨張が生じ板厚の減少が見られる。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる板厚の減少が(接合部、支間中央付近など)ある。			耐荷性に影響する部材
15	亀裂・破断	部材無し	損傷なし	溶接接合部や鋼材の塗装表面に局所的な塗膜割れや亀裂などが見られる。 亀裂が線状でなく短く、数が少ない。	溶接接合部や鋼材の塗装表面に線状の亀裂があり、亀裂の長さや発生本数が比較的長く多い。亀裂が鋼材内部に生じている可能性がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる大きな亀裂や破断が(接合部、支間中央付近など)ある。			
16	ゆるみ・脱落	部材無し	損傷なし	一群の添接部に於いて5%未満のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常があり且つ一列一行に一本以上の異常がある。 B2の損傷状況且つ遅れ破壊を伴う材料(F11T)を使用。			
17	変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	局所的な変形や欠損がある。	著しい変形(座屈等)や欠損がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる変形や欠損がある。			
18	腐食	部材無し	皮膜に変色はない。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はなく、錆びの面積は50%未満である。	皮膜が一部劣化している。 錆は表面錆で板厚の減少や断面欠損はない。(錆び面積50%以上) 板厚減少を伴わない局所的な膨張がある。	皮膜が劣化し点錆が発生している。 錆の発生により部材(支点、支間中央付近以外)に著しい膨張が生じ板厚の減少が見られる。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる板厚の減少が(接合部、支間中央付近など)ある。			耐荷性に影響する部材
19	亀裂・破断	部材無し	損傷なし	溶接接合部や鋼材の塗装表面に局所的な塗膜割れや亀裂などが見られる。 亀裂が線状でなく短く、数が少ない。	溶接接合部や鋼材の塗装表面に線状の亀裂がある。 亀裂の長さや発生本数が比較的長く多い。 亀裂が鋼材内部に生じている可能性がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる大きな亀裂や破断がある。			
20	ゆるみ・脱落	部材無し	損傷なし	一群の添接部に於いて5%未満のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常がある。 (使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常があり且つ一列一行に一本以上の異常がある。 B2の損傷状況且つ遅れ破壊を伴う材料(F11T)を使用。			
21	変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	局所的な変形や欠損がある。	著しい変形(座屈等)や欠損がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる変形や欠損がある。			

点検項目		県市町名	路線名	橋種		点検日					
		林道整理番号	位置(起点側)	橋長(m)		点検者					
		橋梁名	位置(終点側)	総径間数		点検径間番号					
							上部工塗装面積				
点検項目	損傷状況	損傷程度の評価(該当する項目に○を付けて下さい)点検項目中の()内は健全性評価目安である						写真番号 (複数記入可)	損傷数量 損傷度B	損傷数量 損傷度A	備考
		該当部材 無し	OK (健全性: I)	B1 (健全性: I~II)	B2 (健全性: I~III)	A (健全性: II~IV)					
22	主桁	RC桁のひび割れ	部材無し	ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	ひび割れ幅0.3mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	ひび割れ幅0.3mm以上 ひび割れ間隔0.5m未満	耐荷力に影響すると思われるひび割れがある。 せん断ひび(支点付近に斜め45°)が発生している。			耐荷性に直接影響する	
23		PC桁のひび割れ	部材無し	ひび割れ幅0.1mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	ひび割れ幅0.2mm以上 ひび割れ間隔0.5m未満	耐荷力に影響すると思われるひび割れがある。				
24		剥離・鉄筋露出	部材無し	局所的な剥離が見られ鉄筋の露出があるが錆の発生は少ない。	主たる鉄筋の一部(主筋、スターラップ)が露出しているが腐食は軽微である。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出し腐食が著しく、わずかに断面の減少が見られる。	主たる鉄筋のほとんどが露出し腐食が著しく、耐荷力に影響すると思われる断面減少が見られる。				
25		漏水・遊離石灰	部材無し	損傷なし	ひび割れから漏水が生じているが、錆汁や遊離石灰はほとんどみられない。	ひび割れから著しい漏水や遊離石灰、僅かな錆汁が発生している。 (単なる水滴や表面の伝い水による)	内部鉄筋の腐食を表すような多くの漏水や錆汁が発生している。				
26		変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	局所的な変形や欠損がある。	著しい変形がある。 欠損が著しい。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる変形や欠損(支点、支間中央付近など)がある。				
27	横桁・縦桁	RC桁のひび割れ	部材無し	ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	ひび割れ幅0.3mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	ひび割れ幅0.3mm以上 ひび割れ間隔0.5m未満	耐荷力に影響すると思われるひび割れがある。 せん断ひび(支点付近に斜め45°)が発生している。			耐荷性に影響する部材	
28		PC桁のひび割れ	部材無し	ひび割れ幅0.1mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	ひび割れ幅0.2mm以上 ひび割れ間隔0.5m未満	耐荷力に影響すると思われるひび割れがある。				
29		剥離・鉄筋露出	部材無し	局所的な剥離が見られ鉄筋の露出があるが錆の発生は少ない。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出しているが腐食は軽微である。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出し腐食が著しく断面の減少が見られる。	主たる鉄筋のほとんどが露出し腐食が著しく、耐荷力に影響すると思われる断面減少が見られる。				
30		漏水・遊離石灰	部材無し	損傷なし	ひび割れから漏水が生じているが、錆汁や遊離石灰はほとんどみられない。	ひび割れから著しい漏水や遊離石灰、僅かな錆汁が発生している。 (単なる水滴や表面の伝い水による)	内部鉄筋の腐食を表すような多くの漏水や錆汁が発生している。				
31		変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	変形がある。 または欠損がある。	著しい変形がある。 または欠損が著しい。	耐荷力に影響すると思われる変形や欠損がある。				
32	床版 (張出部含む)	剥離・鉄筋露出	部材無し	局所的な剥離が見られ鉄筋の露出があるが錆の発生は少ない。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出しているが腐食は軽微である。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出し腐食が著しく僅かに断面の減少が見られる。	主たる鉄筋のほとんどが露出し腐食が著しく、耐荷力に影響すると思われる断面減少が見られる。			耐荷性に直接影響する	
33		漏水・遊離石灰、うき変色・劣化	部材無し	損傷なし	コンクリートの劣化がある。ひび割れから漏水が生じているが、錆汁や遊離石灰はほとんどみられない。	コンクリートの劣化が激しい。ひび割れから著しい漏水や遊離石灰、錆汁が生じている。 (単なる水滴や表面の伝い水による遊離石灰は除く)	漏水等の風化作用によりコンクリートや鉄筋の劣化が進み材料強度低下が考えられ耐荷力に影響を与えている。				
34		抜け落ち	部材無し	損傷なし	-	-	コンクリートの抜け落ちがある。				
35		床版ひび割れ	部材無し	性状、主として一方向のみに発生。 ひび割れ幅0.1mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	性状、格子状直前の状況に発生。 ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	性状、格子状に発生。 ひび割れ幅0.2mm以上が連続 ひび割れ間隔0.2m以下の格子状	床版の疲労による劣化が加速期に達して、構造が等方性版から異方性へと変化し、耐荷力に影響すると思われる。				
36		定着部の異常	部材無し	軽微なひび割れがある。	PC鋼材の定着部より錆汁が認められる。または定着部に損傷が認められる。	PC鋼材の定着部のコンクリートが剥離している。または定着部に著しい損傷がある。	定着具やアンカープレートに大きな変形が見られる。				
37	漏水・滞水	部材無し	損傷なし	伸縮装置からの漏水や排水装置からの漏水による伝い水がある。	-	-					

点検項目		県市町名	路線名	橋種	点検日							
		林道整理番号	位置(起点側)	橋長(m)	点検者							
		橋梁名	位置(終点側)	総径間数	点検径間番号							
					上部工塗装面積							
点検項目	損傷状況	損傷程度の評価(該当する項目に○を付けて下さい)点検項目中の()内は健全性評価目安である					写真番号 (複数記入可)	損傷数量 損傷度B	損傷数量 損傷度A	備考		
		該当部材 無し	OK (健全性: I)	B1 (健全性: I~II)	B2 (健全性: I~III)	A (健全性: II~IV)						
下部工	鋼	橋脚躯体	腐食	部材無し	皮膜に変色が生じ、錆の発生があるが部分的である。	皮膜が剥離し全体に錆の発生がある。板厚減少を伴わない局所的な膨張がある。	錆の発生により部材に著しい膨張が生じ板厚の減少が見られる。	耐荷力に影響に影響(断面定数の低下)と思われる板厚の減少がある。			耐荷力に影響する部材	
			亀裂・破断	部材無し	損傷なし	溶接接合部や鋼材の塗装表面に局部的な塗膜剥れや亀裂やなどが見られる。亀裂が線状でなく短く、数が少ない。	溶接接合部や鋼材の塗装表面に線状の亀裂がある。亀裂の長さや発生本数が比較的長く多い。亀裂が鋼材内部に生じている可能性がある。	耐荷力に影響に影響(断面定数の低下)と思われる大きな亀裂や破断がある。				
			ゆるみ・脱落	部材無し	損傷なし	一群の添接部に於いて5%未満のボルトに異常がある。(使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常がある。(使用材料は問わない)	一群の添接部に於いて5%以上のボルトに異常がある。B2の損傷状況且つ遅れ破壊を伴う材料(F11T)を使用。				
			変形・欠損	部材無し	当て傷等軽微な損傷がある。	局所的な変形や欠損がある。	著しい変形(座屈等)や欠損がある。	耐荷力に影響(断面定数の低下)と思われる変形や欠損がある。				
	コンクリート	橋台躯体・橋脚躯体	ひび割れ	部材無し	ひび割れ幅0.2mm未満 ひび割れ間隔1.0m以上	ひび割れ幅0.3mm未満 ひび割れ間隔0.5m程度	ひび割れ幅0.3mm以上 ひび割れ間隔0.5m未満	耐荷力に影響すると思われるひび割れがある。 主桁が落橋する様な大きな割れがある。				
			剥離・鉄筋露出	部材無し	局所的な剥離が見られ鉄筋の露出があるが錆の発生は少ない。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出しているが腐食は軽微である。	主たる鉄筋(主筋、スターラップ)が露出し腐食が著しく断面の減少が見られる。	主たる鉄筋の全てが露出し腐食が著しく、耐荷力に影響すると思われる断面減少が見られる。				
			漏水・遊離石灰	部材無し	損傷なし	ひび割れから漏水が生じているが、錆汁や遊離石灰はほとんどみられない。	ひび割れから著しい漏水や遊離石灰、僅かな錆汁が発生している。(単なる水滴や表面の伝い水による遊離石灰は除く)	内部鉄筋の腐食を表すような多くの錆汁が発生している。 発生箇所が広範囲で耐荷力に影響すると思われる鉄筋の断面減少が予想される。				
	基礎	沈下・移動・傾斜	部材無し	損傷なし	沈下、移動や傾斜の疑いがある。	明らかな沈下、移動、傾斜現象が見られる。	落橋の恐れがある。					
		洗掘	部材無し	損傷なし	軽微な洗掘がある。	比較的大きな(深く、長く、広い)洗掘現象が見られる。	落橋の恐れがある。					
	点検項目	損傷状況	損傷程度の評価(該当する項目に○を付けて下さい)点検項目中の()内は健全性評価目安である					写真番号 (複数記入可)	損傷数量 損傷度B	損傷数量 損傷度A	備考	
該当部材 無し			OK (健全性: I)	B1 (健全性: I~II)	B2 (健全性: I~III)	A (健全性: II~IV)						
その他	支承	本体	腐食、亀裂、ゆるみ・脱落、破断など	部材無し	板厚減少が見られない程度の腐食が発生。	鋼材表面に著しい膨張が発生。	腐食により崩壊、消失をきたし路面に段差が生じ通行車両に支障。					
			支承の機能障害	部材無し	損傷なしor損傷軽微	支承の一部機能(固定、可動、回転)が損なわれている。	支承の機能が全消失している。					
			変形・欠損	部材無し	損傷なし	支承の機能障害に至らない程度の変形、欠損がある。	支承の機能障害を伴う様な変形や欠損がある。					
	アンカーボルト	腐食、亀裂、ゆるみ・脱落、破断など	部材無し	部材径に減少が見られない程度の腐食が発生。	著しい腐食による膨張や破断、抜け出しがある。	-						
		落橋防止システム	腐食、破断、変形、欠損、ひび割れ、剥離、鉄筋露出	部材無し	局所的に軽微な損傷がある。	著しい損傷がある。	-					
	種類		<input type="checkbox"/> 鋼 <input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> PC鋼材連結 <input type="checkbox"/> 突起 <input type="checkbox"/> 桁下鋼材突起 <input type="checkbox"/> ピン連結 <input type="checkbox"/> チェーン連結 <input type="checkbox"/> 沓座拡幅									
	モルタル	ひび割れ、変形・欠損	部材無し	ひび割れ幅0.3mm以下	剥離、欠損が著しい。	-						
	その他	部材無し	損傷なし	損傷あり	-					下部工背後の凹凸等		

チェックシート(損傷図)

点検項目	県市町名	路線名	橋種	点検日															
	林道整理番号		橋長(m)	点検者															
	橋梁名		総径間数	点検径間番号															
備考および概略図	<p>※その他損傷に対する記述、損傷スケッチ図、該当する写真番号を必要に応じて記入してください。※径間番号は、路線起点側を1番とする。但し、河川に架設されている橋梁は、上流側から見て左岸を1番とする。</p>																		
	<table border="1" style="float: right;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひび割れ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遊離石灰</td> <td></td> </tr> <tr> <td>剥離</td> <td></td> </tr> <tr> <td>漏水</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋露出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>豆板・空洞</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				凡 例		ひび割れ		遊離石灰		剥離		漏水		鉄筋露出		豆板・空洞		その他
凡 例																			
ひび割れ																			
遊離石灰																			
剥離																			
漏水																			
鉄筋露出																			
豆板・空洞																			
その他																			
点検結果の整理	損傷度の最悪値を記入(悪い順:A, B2, B1, OK)	損傷の総合評価(部材単位) コメント		備考															
	路面																		
	伸縮装置																		
	高欄・防護柵																		
	排水施設																		
	その他付属物																		
	主桁																		
	横桁・縦桁																		
	床版																		
	下部工躯体																		
基礎																			
支承																			

橋梁管理カルテ 橋梁基本

個別施設整理番号	林道整理番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日

橋梁名	路線名			管理者名
所在地	自	距離標	自	管轄
	至		至	
			km	
			km	

共用開始日		活荷重・等級		適用示方書			
橋長	m	総径間数		径間			
上部構造形式		下部構造形式		基礎形式			
交通条件	調査年		大型車混入率				
	交通量		過重制限				
幅員	左側			中央帯	右側		
	全幅員	m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車道	歩道幅	地覆幅
	有効幅員	m	m	m	m	m	m
海岸からの距離	m	緊急輸送路の指定	m	優先確保ルートの指定	m		
路下条件				経営計画	有 ・ 無		

概略側面図・断面図・平面図

全景写真1

全景写真2

点検調書 (1/1)		点検区分	(定期)・緊急		前回点検日		径間番号		上部工構造形式		
		点検方法	(目視)・調査		点検種別	(直営)委託・その他		支間長 (m)		下部工構造形式	
橋梁名	0	林道整理番号	0		管理者名	0		所在地			
		路線名	0		林道の種類及び区分	0					
点検日		点検会社名				点検者名					
部材(部位)		前回点検の評価			代表的な損傷状況・位置などの概要				損傷度 (最悪値)	健全性 (4段階)	写真 番号
		点検区分	損傷度 (最悪値)	健全性 (4段階)	写真 番号	点検区分	記 事				
橋面工 (その他)	路面										
	伸縮装置										
	高欄等										
	排水施設										
	その他付属物										
上部工	主桁										
	横桁・縦桁										
	床版										
下部工	下部工躯体										
	基礎										
支 承	本体										
	アンカーボルト										
	落橋防止システム										
	モルタル										
その他 部位 (部材)	点検施設										
	遮音施設										
	照明施設										
	添架物										
全体 損傷 概要								健全性	内容		
								I	構造物の機能に支障が生じていない状態		
								II	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状		
								III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、 早期に措置を講ずべき状態		
								IV	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能 性が		
備 考											

損傷スケッチ図 (1/〇)

橋梁名	0	林道整理番号	0	管理者名	0	所在地	0
		路線名	0	林道の種類及び区分	0		
点検日		点検会社名		点検者名			

上部工 or 下部工損傷位置図

損傷写真集 (1/〇)

橋梁名	0	林道整理番号	0	管理者名	0	所在地	0
		路線名	0	林道の種類及び区分	0		
点検日		点検会社名		点検者名			
		写真番号				写真番号	
		径間番号				径間番号	
		部材番号				部材番号	
		損傷状況				損傷状況	
		健全性				健全性	
		備考				備考	
		写真番号				写真番号	
		径間番号				径間番号	
		部材番号				部材番号	
		損傷状況				損傷状況	
		健全性				健全性	
		備考				備考	

補修履歴調書 (1/0)	橋梁名	0	林道整理番号	0	管理者名	0
			路線名	0	林道の種類及び区分	0
			径間番号		上部工構造形式	
			支間長(m)		上部工使用材料	
項目	内容	損傷概要のわかる図面		損傷概要のわかる写真		
補修No.						
補修および改良年月日						
対象部材						
補修・改良理由						
損傷原因						
補修・改良工法						
工事費用(百万)						
適用示方書						
補修補強面積(m2)						
備考						
項目	内容	損傷概要のわかる図面		損傷概要のわかる写真		
補修No.						
補修および改良年						
対象部材						
補修・改良理由						
損傷原因						
補修・改良工法						
工事費用(百万)						
適用示方書						
補修補強面積(m2)						
備考						
コメント						

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度		
				経度		
(フリガナ)						
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者に記録				点検責任者に記録			
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁						
	横桁						
	床版						
下部構造							
支承部							
その他							

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造()【判定区分: 】</p>	<p style="text-align: center;">上部構造()【判定区分: 】</p>
<p style="text-align: center;">支承部【判定区分: 】</p>	<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: 】</p>